

# プログラム

10月23日(土) 9:00~10:30

B会場(本館2階 24)

—光エレクトロニクスのケース—

○宮崎久美子(サセックス大学)

一般講演

座長 坂倉省吾

- 1B1 技術革新におけるディレンマ  
○小山 和伸(神奈川大学)
- 1B2 建設業における戦略的研究開発マネジメント  
藤盛 紀明, ○Mohi U. Ahmed(清水建設)
- 1B3 技術規格の業界標準化プロセス  
○柴田 高(横浜市立大学)
- 1B4 科学技術の研究について  
○宗像 英二(日本原子力研究所)

10月24日(日) 9:00~12:20

C会場(本館2階 26)

一般講演

座長 川崎雅弘

- 2C1 The Effectiveness of the Indonesian Industrialization Strategy for the Development of Industrial Technology  
○Lukman Hakim, Ryo Hirasawa(The University of Tokyo)
- 2C2 製造業の研究開発離れの実態・波及・要因分析  
○渡辺 千代(通商産業省)
- 2C3 “公共”技術政策の概念的考察と事例分析  
○小杉 友一, 平澤 冷(東京大学)
- 2C4 研究開発・技術開発活動における外部経済性メカニズム(I)  
○権田 金治, 山本 長史, 吉澤 純一(科学技術政策研究所)
- 2C5 社会系科学技術の開発普及メカニズム  
—海洋温度差発電を中心とした複合エネルギー利用システム—  
○高橋 潔, 権田 金治, 富沢 宏之(科学技術政策研究所),  
尾形 賢(日本鋼管), 梶川 武信(湘南工科大学)
- 2C6 グレイリテラチャー イン ジャパン  
○山内 瑞枝(英国大使館)
- 2C7 Intellectual Property and Patents in Japanese and Western High Technology Companies  
○Robert Pitkethly(科学技術政策研究所)
- 2C8 計量文献学的方法に基づく科学技術情報の動学的分析  
○富沢 宏之(科学技術政策研究所),  
丹羽 富士雄(埼玉大学)
- 2C9 主要先進国の科学技術活動の総合指標の作成  
○丹羽 富士雄(埼玉大学),  
富沢 宏之(科学技術政策研究所)
- 2C10 政府研究所で開発された技術の実用化に対する戦略研究管理について  
趙 晃熙(科学技術政策管理研究所),  
金 知壽(韓国科学技術院),  
○金 斗煥(科学技術政策管理研究所)

10月23日(土) 9:00~10:30

C会場(本館2階 26)

一般講演

座長 永野 博

- 1C1 組織的知識創造の過程と研究マネジメントのメカニズム  
○松田 正敏(科学技術政策研究所)
- 1C2 大規模科学技術システムの研究開発における知識創造インテグレーション  
○米澤 克雄(科学技術政策研究所)
- 1C3 Japan's Use of Government-Sponsored Collaborative Research to Promote Its Computer Industry: Lessons for the West?  
○Tim Ray(科学技術政策研究所)
- 1C4 日本企業の製品開発活動におけるDynamic Capability  
○楠木 建(一橋大学), 永田 晃也(科学技術政策研究所),  
野中 郁次郎(一橋大学)

10月23日(土) 9:00~10:30

D会場(本館2階 28)

一般講演

座長 里深文彦

- 1D1 世界におけるサイエンスパークの開発状況と日本の開発動向  
○吉澤 純一, 山本 長史, 権田 金治(科学技術政策研究所)
- 1D2 都道府県別産業構造の特色と地域科学技術政策  
○山本 長史, 権田 金治(科学技術政策研究所)
- 1D3 研究集積地域における研究交流・技術交流活動について  
○塚塚 肇(筑波大学)
- 1D4 地方公設試の人材活用策について  
○長田 純夫(長崎県工業技術センター)

10月23日(土) 10:40~12:20

A会場(本館2階 21)

特別講演

司会 野中郁次郎

「R&D Culture and Changing Times; Experience of 3M」

Antonio Gastaldo 住友スリーエム

10月23日(土) 14:00~17:30

A会場(本館2階 21)

パネル討論

司会 坂内富士男

「技術革新の国家戦略—国レベルでの効率をいかに高めるか—」

パネリスト

- 坂 塚 幸 三 クボタ  
児 玉 文 雄 東京工業大学  
清 水 栄 東芝  
月 尾 嘉 男 東京大学  
増 田 祐 司 東京大学

10月24日(日) 9:00~12:20

D会場(本館2階 28)

シンクタンクセッション

座長 永田晃也

- 2D1 技術開発と市場外部性—エネルギー開発を例として—  
○竹下 寿英(テクノバ)
- 2D2 国立研究所が保有する施設・設備の外部開放  
○鈴木 潤, 長谷川 洋作(未来工学研究所)
- 2D3 研究評価・プロジェクト評価のあり方について—その検討試案—  
○大熊 謙治(日本システム開発研究所),  
岡部 洋一(東京大学), 松井 好(立教大学),  
飯田 正敏(科学技術政策研究所), 諏訪 基(工業技術院),  
原 陽一郎(東レ経営研究所)
- 2D4 R&Dマネジメント支援ツール・知識ベース・システムへのアプローチ  
○大熊 和彦(政策科学研究所),  
丹羽 清, 奥田 栄(日立製作所),  
中野 文平, 木嶋 恭一(東京工業大学),  
伊地知 寛博, 平澤 冷(東京大学)
- 2D5 R&D戦略構築へのソフトシステムズアプローチの適用可能性に関する基礎的研究  
○中野 正也, 信朝 裕行, 水島 温夫(三菱総合研究所)
- 2D6 日本企業におけるR&Dのリストラクチャリング  
○新井 靖彦(野村総合研究所)

10月24日(日) 9:00~12:20

B会場(本館2階 24)

一般講演

座長 楠木 建

- 2B1 関係者の価値観あわせから入ることのできる研究・開発・具体化の手法について(DTCN/DTC)  
○江崎 通彦(石田財団)
- 2B2 研究開発組織における有効な目標設定を行う対話構造の設計  
○川村 洋次(筑波大学)
- 2B3 異分野研究者チームによる新研究テーマ創出活動のプロセスモデルの実証的検討  
○伊藤 春彦, 龜岡 秋男(東芝)
- 2B4 知的成果物データベースに基づく研究開発過程の構造化分析  
○平澤 冷, 依田 達郎, 朝光 浩, 李 昌協, 伊地知 寛博(東京大学)
- 2B5 “開発研究”の思考過程と組織過程に関する事例分析  
○伊地知 寛博, 平澤 冷(東京大学)
- 2B6 製造業における製品分野ごとの研究開発投資について  
○本田 祐吉(日本電信電話)
- 2B7 技術知識の減衰速度率(主要産業別)  
○光畑 照久(日本電気)
- 2B8 ライフサイクルコスト分析による研究・開発投資の効率比較とその改善策に関する一考察(特に人材開発のために)  
○岩淵 幸雄(都築関東学園)
- 2B9 管理会計への導入を目的とする研究開発資産概念  
○平澤 冷(東京大学), 谷口 邦彦(大阪科学技術センター),  
丹羽 清(日立製作所)
- 2B10 日本とヨーロッパの企業における研究開発技術力蓄積過程のダイナミクス

10月24日(日) 13:00~17:30

A会場(本館2階 21)

シンポジウム

司会 野中郁次郎

- 「リストラクチャリング—技術戦略の視点から—」
- (1) 事例報告
- 2A1 「日本の鉄鋼業のリストラクチャリングの課題」  
荒牧 透(新日本製鐵)
- 2A2 「設計プロセスの改革—Virtual Engineering—」  
沼田 潤(ソニーシステムデザイン)
- 2A3 「新合機開発と合機メーカーのリストラクチャリング」  
萩原 誠(帝人)
- 2A4 「FD技術開発と事業化」  
今村 哲也(花王)

(2) 総合討論

コメントータ

- 原 陽一郎(東レ経営研究所)  
志村 幸雄(工業調査会)  
大滝 精一(東北大学)